

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
(平成26年12月末)

株式会社三井住友フィナンシャルグループ(連結)

(単位:百万円)

科 目	公 表		付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示事項」 国際様式番号
	四半期連結貸借対照表	金 額		
(資産の部)				
現金		33,154,774		
預金		1,132,632		
有価証券		841,407		
貸借取引		5,334,623		
入金取		4,238,606		
特定		8,529,454	7-a	
金融		7,522		
債権		28,378,420	3-b, 7-b	
外債		72,872,067	7-c	
リース		2,195,795		
リース		1,850,175		
その他		6,452,708		
有形		2,756,609		
無形		817,400	3-a	
退職		202,586	4	
延税		141,082	5-a	
支払		7,442,760		
倒引		652,784		
資産の部合計		175,695,844		
(負債の部)				
預金		97,806,259		
現金		14,291,035		
有価証券		3,185,059		
貸借取引		1,418,097		
入金取		5,234,663		
特定		3,212,421	7-d	
金融		6,135,916		
債権		9,857,445	9-a	
外債		767,821		
社債		1,420,899		
信託		5,763,664	9-b	
その他		730,717		
賞与		7,459,365		
退職		32,519		
役員		39,340		
睡眠		1,968		
利息		19,817		
特別		9,767		
繰上		123,963		
再評価		1,003		
負債の部合計		449,661	5-b	
		38,183	5-c	
		7,442,760		
		165,442,354		
(純資産の部)				
資本		2,337,895	1-a	
利益		757,095	1-b	
剰余		4,026,998	1-c	
株		175,220	1-d	
株主		6,946,768		
その他		1,430,691		
繰上		21,990	6	
土地		35,511		
為替		121,365		
退職		62,701		
その他の		1,502,877		
新株		2,159	2, 8-a	
少数		1,801,684	8-b	
純資産の部合計		10,253,489		
負債及び純資産の部合計		175,695,844		

規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(付表)

1. 株主資本

(1) 四半期連結貸借対照表 (単位: 百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	2,337,895	
資本剰余金	757,095	
利益剰余金	4,026,998	
自己株式	175,220	
株主資本合計	6,946,768	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式に係る株主資本の額	6,946,768	社外流出予定額調整前
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,094,990	
うち、利益剰余金の額	4,026,998	
うち、自己株式の額()	175,220	
うち、上記以外に該当するものの額	-	
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本

国際様式の 該当番号
1a
2
1c
31a

2. 新株予約権

(1) 四半期連結貸借対照表 (単位: 百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考
新株予約権	2,159	
うち 銀行持株会社の発行する新株予約権	1,975	

参照番号
2

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式に係る新株予約権の額	1,975	
その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	-	
Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	-	

国際様式の 該当番号
1b
31b
46

3. 無形固定資産

(1) 四半期連結貸借対照表 (単位: 百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	817,400	
有価証券	28,378,420	
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	105,297	

参照番号
3-a
3-b

上記に係る税効果	166,466	
----------	---------	--

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産のうち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	454,310	
無形固定資産のうち、のれん及びモーゲージ・サービング・ライツに係るもの以外のものの額	301,920	ソフトウェア等
無形固定資産(モーゲージ・サービング・ライツに係るものに限る。)の額	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号
8
9
20
24
74

4. 退職給付に係る資産

(1) 四半期連結貸借対照表 (単位: 百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	202,586	

参照番号
4

上記に係る税効果	71,849	
----------	--------	--

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	130,737	

国際様式の 該当番号
15

5. 繰延税金資産

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	141,082	
繰延税金負債	449,661	
再評価に係る繰延税金負債	38,183	

参照番号
5-a
5-b
5-c

無形固定資産の税効果勘案分	166,466	
退職給付に係る資産の税効果勘案分	71,849	

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	4,112	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	4,217	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
調整項目不算入額	4,217	

国際様式の 該当番号
10
21
25
75

6. 繰延ヘッジ損益

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	21,990	

参照番号
6

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	20,142	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号
11

7. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考
特定取引資産	8,529,454	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
有価証券	28,378,420	
貸出金	72,872,067	劣後ローン等を含む
特定取引負債	6,135,916	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む

参照番号
7-a
7-b
7-c
7-d

(2) 自己資本の構成

(単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
自己保有資本調達手段の額	8,306	
普通株式の額	8,306	
その他Tier1資本調達手段の額	-	
Tier2資本調達手段の額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式の額	-	
その他Tier1資本調達手段の額	-	
Tier2資本調達手段の額	-	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	929,895	
普通株式の額	138,838	
その他Tier1資本調達手段の額	978	
Tier2資本調達手段の額	27,628	
調整項目不算入額	762,450	
その他金融機関等の資本調達手段の額	565,585	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1資本調達手段の額	158,635	
Tier2資本調達手段の額	125,000	
普通株式に係る調整項目不算入額	281,950	

国際様式の 該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

8. 少数株主持分

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
新株予約権	2,159		8-a
少数株主持分	1,801,684		8-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る調整後少数株主持分の額	151,938	算入可能額（調整後少数株主持分）勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額（調整後少数株主持分）勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る調整後少数株主持分等の額	176,228	算入可能額（調整後少数株主持分）勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額（調整後少数株主持分）勘案後	46
Tier2資本に係る調整後少数株主持分等の額	39,399	算入可能額（調整後少数株主持分）勘案後	48-49

9. その他資本調達

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

四半期連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	9,857,445		9-a
社債	5,763,664		9-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	351,426		46

「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。